

鷹の他にも暮らしています。

エコの鳥たち

エコには鷹の他にもたくさんの鳥たちが暮らしています。それぞれの特徴を大紹介！



セキセイインコ

オウム目インコ科セキセイインコ属

ペットとして人気がある鳥。野生では群れを作って生活することが多い。様々な体色がある。



コガネメキシコインコ

オウム目インコ科サビオインコ属

カラフルな体色が人気のインコ。南アメリカやギニアなどの南国に生息している。人にもよく懐く。



ルリコンゴウインコ

オウム目インコ科コンゴウインコ属

青くて長い尾と羽が魅力的。インコの中で世界最大級の大きさ。興奮すると顔がピンク色に染まる。



キンカチョウ

スズメ目カエデチョウ科キンカチョウ属

オスは頬が綺麗なオレンジ色をしている小鳥。ペットとして人気がある。漢字では「錦花鳥」と書かれる。



コールドック

カモ目カモ科マガモ属

世界最小のアヒル。ペットショップなどで扱われることも。



マゼランワシミミズク

フクロウ目フクロウ科ワシミミズク属

アメリカ大陸に分布。ワシミミズク類はシベリアやアフリカなど世界中に分布している。



コザクラインコ

オウム目インコ科ボタンインコ属

飼い主への愛情が深いのでラブバードと言われる。愛情が深すぎて構ってもらえないと噛み癖や呼び鳴きなど問題行動に繋がることも。



ウズラ

キジ目キジ科ウズラ属

頭がとても小さい種類の鳥。エコでは他の動物のエサとされることも。実はペットとしても人気が高い。

アカケアシノスリ

タカ目タカ科ノスリ属

英名はフェルギナスホーク。ノスリの仲間では一番大きい種類。



エミュー

ヒクイドリ目ヒクイドリ科エミュー属

オーストラリアに住む最大の種。実は翼は小さく、その代わり脚力が強靭で蹴られるととても痛い。



メンフクロウ

フクロウ目メンフクロウ科メンフクロウ属

ハート形をした顔が特徴的。和名は仮面をつけているように見えることから付けられた。



アイガモ

カモ目カモ科マガモ属

マガモとアヒルの交配種。水田に放して雑草を食べさせ除草剤を減らす、合鴨農法でよく知られている。



毎日。鷹のいる

こんな練習、しています。
鷹を飛ばすまで。

図解で紹介！
私の装備。

たくさんいるいる！
エコの鳥たち。



在校生

ハリスホーク

🦅 どういう練習をするの？

鷹をどのように飛ばしているのか、動画でチェックできます！



川上 莉佳さん

動物園・動物飼育専攻 2年
北海道出身

バードショーや猛禽類が好きで1年生の頃から鷹チームに所属。今年はハリスホークの「ユキ」を担当している。



ユキ

タカ目タカ科モモアカノスリ属

6歳メス。気が強く、特にエサに対しての執着心がとても強い。ただ、慣れてくるとトレーニングで手のずれた位置に止まった際に、自分から正しい位置に動いてくれる優しい？一面。

4月～8月下旬にかけては換羽(禿)の時期なので、鷹を飛ばすことはできません。なので**毎日の小屋の掃除とエサやり**が大切です。



この期間にいろいろな準備もします！

- グローブなどの道具をそろえる
- 小屋の中で鷹と木をつないでおくための特別な結び方、**鷹匠結び**の練習
- トレーニングの際に使う**大緒(ひも)**や**アングレット**、**ジェス**(鷹の足に取り付ける用具)の準備

おわんトレーニングもやります

鷹を手に据える時にとても大切な動作の練習です。おわんに水を入れ、それをこぶしの上に置き水をこぼさないように静かに歩きます。鷹が安心して止まることができる止まり木にならなくてはいけないので何度も繰り返します。



鷹が止まることをイメージして

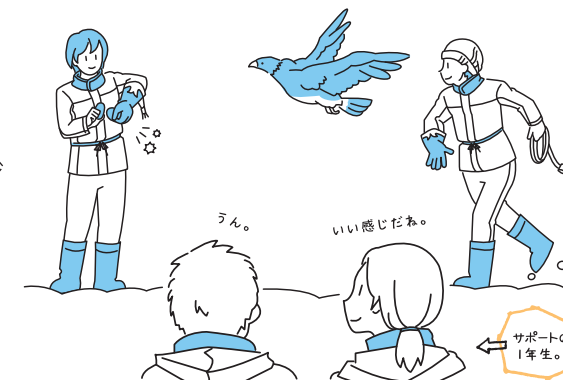
いよいよ9月からトレーニングが始まります。まずは鷹を捕まえてアングレット、ジェスなどの器具を取り付けます。その後グローブからエサを与え、**グローブが良いものなんだという認識を持たせ慣らし**ていきます。



だんだんとグローブでエサを食べるようになってきたら、次は少しづつ外へ出て慣らしします。そして、「**据えまわし**」といってこぶしの上に鷹を据えて**歩くことにも慣らし**ていきます。



ここまで段階を踏んで慣れてきたらよいよフライトのトレーニングです！主担当と副担当の間を行き来(振り返え)させるように飛ばします。餌が見えるようにし餌合子と呼ばれるものを使い音を出しながら鷹を呼びます。



初めは短い距離で慣らしながら、徐々に距離を長くしていきます。



「鷹匠」とは？



とは？

鷹の飼育や訓練を行う専門家のことを鷹匠といいます。日本の伝統文化として受け継がれてきたその技術は、様々なイベントなどで披露され、人々を魅了します。

鷹との時間が、私を成長させる。

ドキドキ、ハラハラした初対面からもう1年と8ヶ月。今では私の手から餌を食べてくれる。私の手から飛び立ち、私の手に戻ってくる。ありがとうユキちゃん、キミのおかげでたくさん成長できたよ。

🦅 どうして手にとまるの？

エサを求めて手に止まります。

ですが、なかなか簡単なものではなく段階を経たトレーニングが必要です。

エサを与えすぎて満足してしまうと求めに來ないので、手に据えることはできませんし、かといってエサを減らしすぎると餓死してしまうので、この管理は重要で大変です。

エサを減らしすぎたため、ユキちゃんが過度にエサを求めるようになり、鋭い爪で手をつかまれたことがありました。

その時に、ただ体重を管理するのではなく、鷹の状態や様子を日々よく見ることが大切だと学びました。



🦅 私もやってみたい！

1年生の5月ごろに先輩から鷹チームの説明会があります。基本的には希望者であれば誰でも入ることができます！



ただ一番大切なのは、**鷹を愛する心**と、全てにおいて鷹を優先する気持ち。それがあれば充実した活動をすることができますよ。

🦅 装備をチェック！

グローブ

鷹を据えるためのものです。ほとんどの人は1年生の頃にネットショップなどで購入します。革でできていますので値段は様々です。

大緒

鷹につないでいるロープ。

ディスクップ

腰につける容器で、ここにはエサを入れます。基本的にはウズラの肉です。口餌籠(くちえかご)や丸鳩(まるぼと)を使う人も。

冬は完全防備。

ネックウォーマー
外で行うトレーニングは
とても寒いので必需品です。

アウター
こちらも防寒のために必要です！
4枚くらい重ね着をしないと
本当に寒いんです。

えさごし 餌合子

エサを入れ、叩くことで音を鳴らし
呼ぶための容器です。

軍手

ユキちゃんにエサを与える時の
怪我防止のためです。
本当は素手で与えられた方が
かっこいいんですけどね…笑

